 安中市

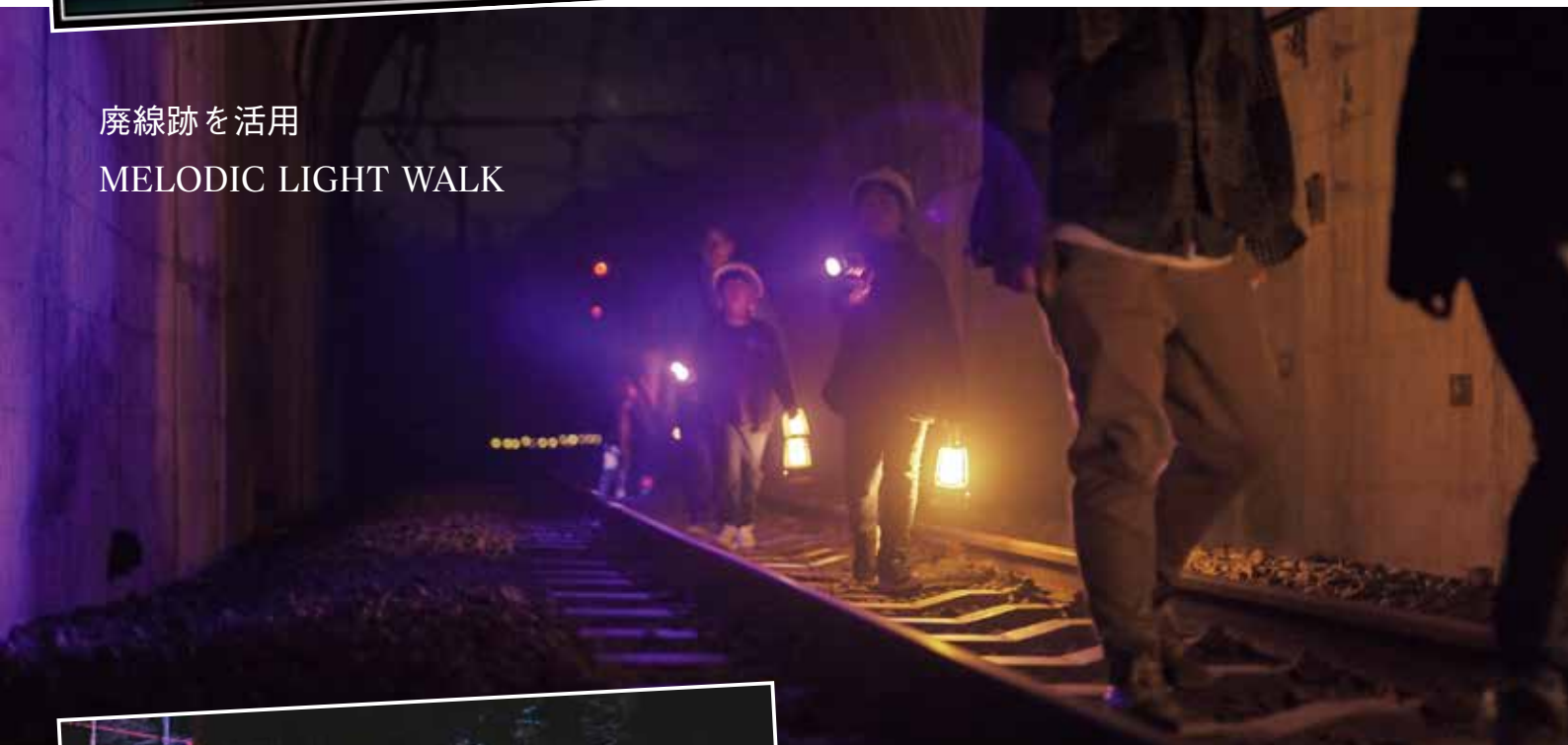
議会だより

令和6年5月8日発行

第82号

廃線跡を活用

MELODIC LIGHT WALK



CONTENTS

第1回定例会の概要・

一般質問 ②

令和6年度予算 ⑦

一般会計予算反対討論・

賛成討論 ⑪

第1回定例会議案一覧 ⑪

賛否結果一覧 ⑬

議会報告会結果・

お知らせ ⑭

- ◆発行 安中市議会
- ◆編集 安中市議会報編集委員会
- ◆印刷 上武印刷株式会社

令和6年安中市議会第1回定例会は、2月27日から3月19日までの22日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、人事関係や条例の制定など56件、令和6年度予算関係8件、合わせて64件でした。

また、議会提出議案として議案1件が提出されました。

定例会のあらまし

- ◇27日＝本会議 会期の決定、議案54件を上程(内7件を即決)。議案を各委員会に付託。
- ◇28日＝本会議 施政方針。令和6年度予算関係8議案、議案1件を上程。予算審査特別委員会を設置、同委員会に付託。
- ◇8日＝総務文教常任委員会
- ◇11日＝福祉民生常任委員会
- ◇12日＝経済建設常任委員会
- ◇14・15日＝一般質問
- ◇19日＝本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。議案1件を追加上程。市長提出議案56件、議員提出議案1件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、3月14日と15日に行われ、9名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCや
スマホでも

議会をご覧ください!

次の定例市議会は、6月10日～
6月24日までの予定です。



HPVワクチン接種の推進・子育て支援・学校健診・安心安全のまちづくりについて

ながしま ようこ (公明党)
長嶋陽子 (公明党)

キャッチアップ接種について

問 対象者への理解促進と周知はどうか。

答 (保健福祉部長) 接種を検討・判断するための有効性・安全性に関する情報やスケジュール等を市ホームページや広報、SNSで配信しています。また接種後も、子宮頸がん予防の観点から、がん検診も含めた対策が引き続き重要である点について併せて周知しています。

問 実施期間は令和7年3月31日までで、残り1年である。未接種者へは、個別通知が必要と考えるが、どうか。

答 (同部長) HPVワクチンについては、キャッチアップ接種も含め、県より周知・勧奨に向けての協力依頼がありました。県が作成した情報提供のひな型等を活用し、検討します。

AEDについて

問 設置のAEDケースに、傷病者の胸部を覆うための三角巾を配備することは、どうか。

答 (保健福祉部長) 三角巾は、いざという時に倒れている方のプライバシーを守ることや、止血、固定など必要に応じた使用も可能と思われます。AEDケース内に三角巾とリーフレットを配備し、状況に応じた使用方法を周知、啓発していきます。

問 AED使用方法の理解促進の取り組みは。

答 (同部長) 毎年9月に開催している「救急の日記念講演会」で、AEDの使用方法や心肺蘇生法について安中消防署救急隊による実技指導を行っています。今後は、啓発チラシ等にAEDの使用方法について二次元コードを記載するなど、一刻を争う救命の場面に備え、大切な命を守るための知識を啓発していきます。

その他、「1カ月児」及び「5歳児」健康診査支援事業、子育て世帯の市営住宅の入居、学校健診のプライバシーや心情に配慮した環境整備について質問しました。



鳥獣対策・県安中総合射撃場について

おがわ つよし
小川 剛 (清風クラブ)

鳥獣の出没抑制について

問 河川の藪や茂みを隠れ家に移動する鳥獣対策として、河川の野焼きの実施はどうか。

答 (市民環境部長) 河川法や河川法施行令で禁止や制限されますが、河川管理者の県安中土木事務所に検討をお願いしています。

問 野焼きで河川の環境改善対策はどうか。

答 (同部長) 今年度県が実施した、河川維持補修伐木工を今後も実施予定と聞きました。

問 ゾーニング管理の有効性はどうか。

答 (みりよく創出部長) 境界の再構築は人間と鳥獣との軋轢を軽減するため有効です。

クマの人への被害について

問 クマ出没時の小中生徒への対応はどうか。

答 (教育部長) メールで保護者に情報提供し注意喚起します。出没範囲が広く、令和6年度はクマ鈴の全校配布を考えています。

問 スクールバス通学ではない子どもをクマ出没時は特別に乗車させる対応はどうか。

答 (同部長) 特別対応の実施は困難です。

県安中総合射撃場について

問 ライフル射撃場からの騒音はどうか。

答 (市民環境部長) 建物全体を鉄筋コンクリートで覆っている覆道式という完全屋内施設で、防音効果が高いと聞いています。

問 地域住民の理解が一番である。地元説明会や市民への見学会等の開催はどうか。

答 (同部長) 県から地元役員の皆様へ相談や状況の説明を続けると聞いています。市民への見学会等は県に求めたいと考えます。



県安中総合射撃場内にオープンするライフル射撃場



秋間みのりが丘の地域ブランディング・障害者への合理的配慮・目標地図の作成について

はら だ だい
原田 大 (日本共産党安中市議団)

秋間みのりが丘の地域価値の創造について

問 宅地造成から20年経過し、景観も悪くなってくるが法面等の大木の管理方法は。

答 (まちづくり部長) 地元から要望があった際に範囲や作業内容を協議した上で、造園業者に委託し剪定や伐採を行っています。

問 防犯対策として駅前駐車場に防犯カメラの設置を検討できないか。

答 (同部長) 令和6年度に防犯対策として防犯カメラを2基設置する予定です。

問 駅前カーシェアリングの利用状況は。

答 (同部長) 運用開始以降6か月間で51件の利用がありました。市内利用者の割合は70.6%となっています。

問 秋間みのりが丘の宅地開発をする際に発見された野村遺跡の歴史的価値は。

答 (みりよく創出部長) 縄文時代の集落跡等が確認され、環状列石は約4千年前の最も古い遺構の一つと考えられ、発掘調査当初から注目されました。この場所では祭祀・儀礼を行っていた神聖な場所の可能性があり、この環状列石では冬至の頃に妙義山に太陽が沈むことが確認されています。

問 4千年前の野村遺跡のルーツを、景観に取り込んだコンセプトが秋間みのりが丘の建築協約に反映。開発コンセプトの統一感、町の価値観、個々の建物の資産価値維持において重要であり、それが地域ブランドにつながる。ここ最近、法的根拠のない建築協約を守らず、不動産業者が直接土地を所有、戸建販売するケースがある。土地価値を守るため、秋間みのりが丘の建築協約を法的根拠に基づくルールにできないか。

答 (まちづくり部長) 建築基準法第4章に規定されている建築協定制度があります。建築協定の認可を受けるには、土地区域、建築物に関する基準等を定めた建築協定書を作成し、県に提出することになりますが、土地の所有者等の全員の合意が必要です。



防災対策・スポーツ振興・行政区について

やなぎさわ ひろ けい
柳 沢 浩 之 (清風クラブ)

能登半島地震を教訓とした防災の在り方について

問 本市に大地震が発生した場合、道路の寸断や橋の倒壊により孤立する可能性のある地域とその対策は。

答 (総務部長) 山間部の地域において孤立集落が発生する可能性があります。公的支援が届かず、孤立状態が長期化することも想定されるため、平常時から家庭内備蓄の周知啓発を図っていきます。

問 避難生活は、疲労やストレスが蓄積される。健康面や衛生面の確保は。

答 (同部長) 保健師の巡回による健康チェックやアセスメントの実施のほか、感染症防止対策やごみの管理の徹底など、良好な生活環境の確保に努めます。

問 指定されている避難所で、停電が発生した場合のバックアップシステムは。

答 (同部長) 非常用電源として可搬型LPガス発電機と投光器の整備を進めています。

碓氷峠ヒルクライム大会について

問 重点事業の中で、碓氷峠Mapleヒルクライムin安中事業が謳われている。その目的と詳細は。

答 (みりよく創出部長) 碓氷峠周辺の地域活性化事業の一環として、令和6年10月27日の開催を目標に準備を進めています。

その他、被災地への復興支援、安中しんくみスポーツセンター改名の経緯等、自治会の負担軽減について質問しました。



「碓氷峠 Maple ヒルクライム in 安中」試走の様子



公共施設管理について

よし おか もと し
吉 岡 完 司 (新風新政会)

児童公園と農村公園について

問 両公園の設置目的と設置状況は。

答 (みりよく創出部長) 児童公園は児童の利用に供することを目的として9カ所、都市公園として設置され、農村公園は集落における生活環境の活性化を図ることを目的として10カ所設置されています。

問 両公園の年間の管理状況は。

答 (同部長) 児童公園は、園内広場の清掃除草作業を地元区に一律6万円で委託し、農村公園は、地元区等の管理団体へ清掃除草作業委託費として2万5千円をお願いしています。今後も適切な管理をして頂けるよう、委託費の見直しについて検討していきます。

市道の管理状況について

問 道路の安全性確保は重要課題である。平時の市道管理状況は。

答 (まちづくり部長) 路面や道路施設等の破損については、早期発見・早期修繕を徹底すると共に、橋梁長寿命化修繕計画に基づいた計画的な橋梁の維持修繕を行っています。老朽化した舗装は、交通量の多い幹線道路から継続的な舗装の更新を行います。

健康増進施設恵みの湯の管理について

問 指定管理に関する基本協定書第22条のアンケートに基づいた業務改善は。

答 (保健福祉部長) 利用者の要望は、清掃状況、施設の管理、湯の温度等多岐に渡ります。指定管理者と協議し改善に努めます。



市内農村公園



ヤングケアラー支援・基金制度・碓氷峠鉄道遺産群世界遺産登録について

まつもと つぎ お
松本 次男 (清風クラブ)

ヤングケアラー支援について

問 教育委員会と保健福祉部との連携は。

答 (保健福祉部長) ヤングケアラーが心配される児童生徒がいる場合には、教育委員会から保健福祉部へ情報共有がされています。

問 高校生等への対応は。

答 (同部長) 本人などからの相談を子ども課内の「家庭児童相談」で受けています。また、学校など関係機関と連携を図りながら対応します。

問 「ヤングケアラー支援条例」の制定とホームヘルパー派遣などの支援策が整う。コーディネーターの配置が必要では。

答 (同部長) 現在、相談支援体制の強化を図る児童福祉及び母子保健の包括的支援を行う「子ども家庭センター」の設置に向け準備を進めています。コーディネーターの配置は、子ども家庭センターの準備を進める中で検討します。

碓氷峠鉄道遺産群世界遺産登録について

問 有識者検討会議の構成と役割は。

答 (みりよく創出部長) 碓氷峠交通史、鉄道、交通史、文化財保存修理、鉄道構造物などの専門家6人で構成。世界遺産登録に向けた手法などの研究・検討を行います。

問 登録までの期間を何年程度見込むのか。

答 (同部長) 「富岡製糸場と絹産業遺産群」も10年以上かかっており、早くても10年以上の期間が必要と考えています。



国重要文化財の旧丸山変電所



市における環境保全の取り組み・公共施設等総合管理計画について

うさみ まこと
宇佐美 誠 (新風新政会)

市における環境保全の取り組みについて

問 ゼロカーボンシティあんなか宣言は、市独自でなく、議会や商工会との宣言で全国的にも画期的だが、宣言後に始めた事業は。

答 (市民環境部長) 市有施設におけるエネルギー使用状況を把握し、温室効果ガス削減目標を掲げ、建築物の新築及び改修は省エネ性能向上を図るため照明や空調設備の適正使用に向けた取り組みを進め、電気自動車用急速充電器の設置を計画しています。

問 崇台山の里山が自然共生サイトに登録されたが、目標としている「30by30」の概要は。

答 (同部長) 30by30については、環境省が主体となり取り組む、2030年までに陸と海の30%以上を保全する世界目標です。また、自然共生サイトについては「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を国が認定するものです。

公共施設等総合管理計画について

問 計画中、公共施設保有量は12市中上位3位。調査基準を最新にした場合の変動は。

答 (企画政策部長) 総務省が公表する経年比較表を基に、令和2年国勢調査人口に基づく住民1人当たりの延床面積を計算すると、群馬県内12市中、4番目に高い水準です。

問 廃校等の公共施設の利活用について、行政改革審議会に諮問し審議しているが、現在の見通しは。

答 (同部長) 行政改革審議会での審議内容は市ホームページに掲載していますが、去る2月16日開催の審議会で「未利用施設の利活用について」の審議は終了しました。

問 答申を受けた後、公共施設マネジメントの立場として考えていることは。

答 (同部長) 答申後の統廃合推進、民間への提供推進は、答申内容を踏まえ、公共施設の在り方等を検討していきます。また、例えば、遊休市有資産の一つである廃校の利活用に向けた準備を進めていきます。



災害、防災対策・安中市地球温暖化対策実行計画・安中市の魅力のPRについて

武者葉子 (公明党)

令和6年能登半島地震への対応について

問 市職員の派遣活動での教訓は。

答 (総務部長) 輪島市へは、給水車両で給水支援を、かほく市では、住家被害認定調査や罹災証明書交付申請の受付事務の窓口応援に当たりました。被災者に寄り添った給水活動、情報の共有、コミュニケーションの重要性、防災業務のデジタル化推進の必要性を感じました。

問 トイレ環境が改善されたと話題になったトイレトレーラー、市で導入の考えは。

答 (同部長) 避難生活において、トイレを確保することは非常に重要な問題と考えます。導入・活用方法の研究を進めます。

学校施設の老朽化対策について

問 体育館の空調整備は、喫緊の課題だが計画は。

答 (教育部長) 市内中学校3校の体育館へ気化式大型扇風機を2基ずつレンタルし、暑さ対策の検証を予定しています。

「あんなか5つのゼロ宣言プラスわん」について

問 具体的な取り組みは。

答 (市民環境部長) 住宅用スマートエネルギーシステムや生ごみ減量容器の設置補助、電気自動車用急速充電器の設置、早生桐の植栽推進事業、プラスチックごみの再資源化、3010運動、食品ロスゼロ、殺処分ゼロへ不妊去勢手術補助金の拡充などの施策を市民協働で推進しています。

公式YouTube「安グルッ」について

問 地域の魅力や文化を伝え本市のPRにつながる。若者や学生に企画制作に参加してもらうことはどうか。

答 (企画政策部長) 高校生のワークショップの動画を制作しました。若者や学生を中心とした動画制作を通じて、地域の魅力や課題、将来像など多角的に広く発信したいと考えます。



道の駅・森林環境改善・職員の働き方について

金井久男 (日本共産党安中市議団)

道の駅の位置づけについて

問 横川駅は最西端の位置にあり、東南部からは距離があり過ぎる。防災を優先し、物産販売は限定的にすべきではないか。

答 (みりよく創出部長) 物産販売は、市内の物産を中心に販売する予定です。今後、基本計画や実際の管理運営に係わる事業者と協議検討していきます。

集客予測について

問 軽井沢からの観光客を増やすというのは至難の業ではないか。

答 (みりよく創出部長) 軽井沢町・富岡市と連携協議して誘客体制の構築を図りたいと考えています。

森林環境改善について

問 松井田城址の景観改善のために、森林環境譲与税を使って間伐ができないか。

答 (みりよく創出部長) 私有林、人工林を市が発注者になって間伐など実施することは可能と考えられます。

会計年度任用職員の実態について

問 会計年度任用職員はどんな配置、条件で働いているのか。

答 (総務部長) パートタイムが556人、そのうち月額報酬が255人(女性が72.5%)、時間報酬が301人(女性が75.4%)です。全職員に占める割合は、46.6%となっています。年収は週35時間勤務の一般事務員のパートタイム任用職員で、267万円を見込んでいます。

問 処遇改善についてはどうだったのか。

答 (同部長) 人事院勧告で正規職員に準じて、4月に遡及して給与を改定しています。

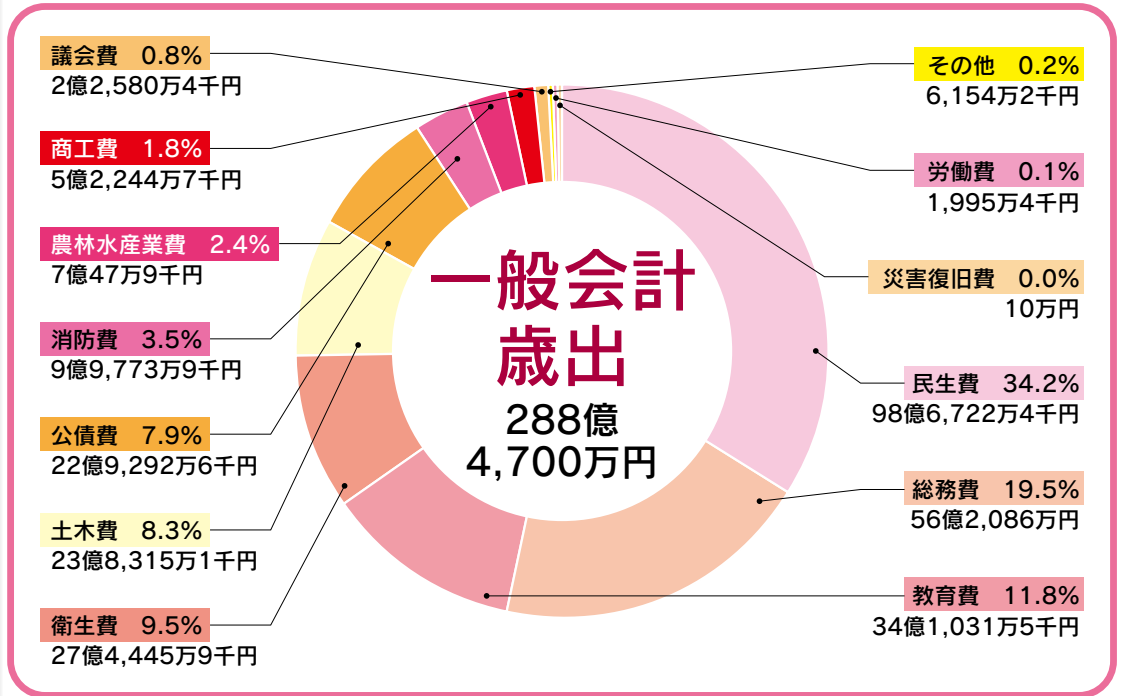
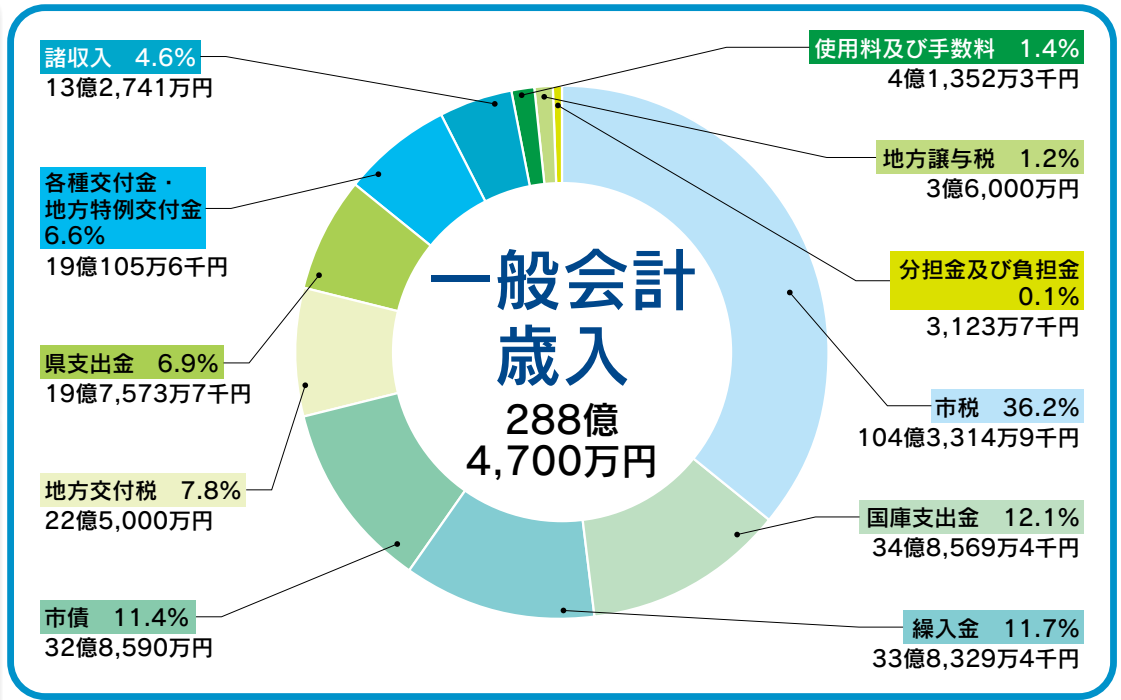
ALTの雇用変更について

問 雇用形態を変更する理由は。

答 (教育部長) これまでは年度途中で指導者が交代してしまう弊害がありました。今後は年度初めから一年を通して民間業者から派遣されることとなります。

令和6年度予算

一般会計は前年度比9.9%増で288億4千7百万円。
3つの特別会計と4つの事業会計を可決。



令和6年度 特別会計・事業会計予算 (単位：千円)

会計区分		令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	比較
特別会計	国民健康保険	6,192,479	6,371,276	▲178,797
	後期高齢者医療	1,062,268	959,860	102,408
	介護保険	6,937,233	6,998,157	▲60,924
事業会計	水道	2,910,390	2,425,978	484,412
	下水道	1,260,608	1,206,146	54,462
	病院	3,924,095	3,603,470	320,625
	介護サービス	51,844	48,195	3,649

そこが聞きたい

一般会計予算

予算は、歳入・歳出の見積もりを主たる内容とし、議会の議決により成立します。

重要案件ですので、議長を除く議員全員による予算審査特別委員会を設置し、活発かつ慎重に審議しました。

審議の中で行われた質疑の一部を掲載します。

その他の
質問はこちら
(付属資料を
ご覧ください)



ふるさと納税の目的とは

Q 本市ふるさと納税寄付金における返礼品件数の9割が本社を県外に置く会社が占めているが、ふるさと納税の目的の1つでもある地元産業の育成につながっているのか。

A 当制度を利用した販路拡大で地元産業の育成には貢献できている。来年度は地域おこし協力隊にて地域振興イノベーターを採用し、地元産業の育成・知名度向上を目指したい。

若年層の移住定住へ

Q 空き家バンクリフォーム事業費補助金の増額理由は。

A 空き家バンク制度が若年層の移住定住へのインセンティブに、なかなか、つながっていない。補助内容を一部見直し、39歳以下の若年層が空き家バンクリフォーム補助金を申請する場合に、上限を20万円から40万円に増額するものである。

安全安心なまちづくり

Q 防犯対策事業の工事請負費は、どのような内容か。

A 防犯対策として安全安心なまちづくりのために、市内の街路に防犯カメラを設置するもので、犯罪の発生が予想される街路や交通事故が多発する5カ所に設置する予定で、令和8年度まで年5カ所ずつ、3年間で計15カ所に設置する計画である。



防犯カメラのイメージ

市内での消費促進へ

Q 電子地域通貨事業を地域に定着させるために、どのようなロードマップを描いているのか。

A 商工会との連携、商店等への周知、説明会の開催、加盟店募集などを丁寧かつ集中的に実施すると共に、市民への周知も十分に行った上で運用を開始したい。随時キャンペーンを行うほか、市からの給付金に活用するなど、定着に向けた取り組みを進めたい。

区長、住民の負担軽減に向けて

Q 広報誌の月2回配布が、自治会の減少や、高齢化による担い手不足により困難になりつつある。月1回への変更やDXを活用する等の検討を自治会と協議すべきでは。

A アンケート調査では月2回発行の需要が大きい。例えば月2回の発行は維持しつつ、配布手段の工夫やデジタル配信に切り替えることなども検討していく。

戸別受信機の導入へ

Q 防災行政無線が聞こえづらいという声がある。その対策として、戸別受信機の導入は考えているのか。

A 来年度より、防災行政無線の入れ替えを行う予定で、周波数も変更になるので、安価で戸別受信機が導入でき、希望する市民の方へ配布予定。



戸別受信機のイメージ

新たな公共交通へ

Q 公共交通市内全域展開事業の詳細は。

A 来年度、AIを使用したデマンド交通実証実験を旧松井田町内で行う予定。令和7年度末に公共交通の市内全域への運行開始をめざす。



現在運行中のデマンドタクシー

3歳未満の子どもへの支援を

Q 3歳から5歳までの保育料無償とする国の施策の際に、副食費の部分だけが残された。0歳から3歳未満の子どもへの保育料と副食費も支援をするのが子育て支援ではないか。

A 0歳から2歳への保育料・副食費などの補助については、具体的な検討はしていない。

入院助産をサポート

Q 母子生活支援施設措置事業の増額理由は。

A 母子生活支援のほか、新規に「助産施設措置事業」を行うよう予算計上している。助産施設措置事業とは、経済的理由等により入院助産を受けることができない場合においてその妊産婦から申込みがあったときに、指定した助産施設で助産を行う制度である。

タクシー利用券制度の統一を

Q タクシー利用券制度については、安中地域と松井田地域で制度内容に差異がある。一市二制度解消に向けた考えは。

A 現在、令和8年度を目途に本市の条件に適した「安中型公共交通」の導入を図るため、公共交通の抜本的な見直しを行っており、そうしたことを踏まえながらタクシー利用券助成事業も検討していく。

保育所、認定こども園などをサポート

Q 就学前教育・保育施設整備事業費補助金の概要は。

A 保育所、認定こども園などの新設、修理や整備の経費や防犯対策の強化に係る整備に要する経費の一部を補助する。

医療相談アプリの導入

Q 母子保健衛生事業の賃借料は、どのような内容か。

A 体調不良時に、症状や受診のタイミングなどについて、24時間、365日専門の診療科の医師へ相談ができるよう医療相談アプリを導入するものである。妊婦から就学前までの幼児を対象とし、一世帯につき家族5人まで登録ができ、無料で使用できる。

オリーブ栽培への課題

Q 市内に広がる桑の伐根後の農地には紋羽病が20年残る。耕作放棄地対策としてのオリーブ栽培は、栽培条件が合うのは桑の伐根地であるが、紋羽病に弱い。新規事業の予算化にあたり専門家の意見は聞いたのか。

A オリーブ栽培は、周辺の農地の作付状況等を考慮した上で作付を推進していく。

申請される農業者に病害防止等の注意喚起を図る。

適切な河床整備を

Q 河川敷が非常に荒廃していて野生動物の生息域になっている。河川敷内の立木の処理や河床整備が進んでいないがどうなっているのか。

A 市が管理している河川の河床整備等については、地元区長からの要望を受け、現地確認を行った後、必要に応じて伐木や土砂の浚渫等必要な対策を実施している。

区画整理事業方針の撤回とは

Q 土地区画整理事業の委託料は、安中南地区の土地区画整理事業を白紙に戻し、「あたらしいまちづくり」を行うとしている。この「土地区画整理事業の方針を撤回する」とはどういう意味か。

A 区画整理に替わる手法で整備することにより、土地区画整理事業の都市計画決定を廃止できるので、この先、土地区画整理事業を提案することはないということ。

新駅設置に向けて

Q 新駅設置についてJRがゴーサインを出すことに対し、懸念や課題は。

A 西毛広域幹線道路と信越本線交差部周辺の商業系用途地域の指定、安中南地区土地区画整理事業に変わる新しいまちづくりの取り組み、公共交通の市内全域展開に合わせ、市内外から人が集まる魅力的な安中市となるよう新駅の必要性を目指す。



一般会計反対討論

新庁舎建設事業が24億2,400万円と本予算の増額分のほとんどですが、物価高騰、資材の不足などでコストが急激に上昇しています。建設費膨張にしっかり対応すべきです。DX推進と電子通貨事業が予算化されましたが、国の「デジタル田園都市国家構想」よりも先に、市民の暮らしを守ることを優先すべきです。民間保育所への補助、副食費補助の拡充が不十分です。オリーブ栽培は、紋羽病に弱いという欠陥を農家に推奨するのは無謀です。

養蚕農家の消滅に近い状態も改善対策がありません。前市長が小学校6年生まで給食費無料化を拡充しようとして取り組んだのは2年前です。国の施策を待つことなく、地方創生給付金などの活用で完全無料化を進めるべきです。歳入で地方消費税交付金が13億円と、前年比10%も増額になっています。立場の弱い零細業者・個人事業主などに増税を押し付けるインボイスは中止すべきです。

一般会計賛成討論

令和6年度一般会計予算は、地方交付税は減少の見込みですが、法人市民税や固定資産税などの市税が増加し、歳出では、少子化・子育て対策、道の駅整備、鉄道施設群世界遺産登録推進、新庁舎建設など、市政発展のた



めの積極的な予算編成となっております。

しかしながら、今後は、人口減少に伴い、税収減となることが予想される一方、社会保障費関係費の増加や老朽化した公共施設の維持管理経費などに多額の経費を要することが見込まれます。

このため、これまで以上に歳入確保に尽力するとともに、スクラップ・アンド・ビルドの「スクラップ」に、より重点を置いた、更なる行財改革を推進する必要があります。

予算の執行におきましては、目標とする安中市の将来像実現と市民サービスの向上に努力されることを要望いたします。

第1回定例会人事関係議案

教育長、教育委員会委員、固定資産評価審査委員会委員、農業委員会委員の推薦について意見を求められましたので、これに同意しました。

- **教育長**
【鷺宮】岩崎 聡
- **教育委員会委員**
【松井田町新堀】佐藤 和子
- **固定資産評価審査委員会委員**
【松井田町二軒在家】高橋 孝史
【安中】須藤 一郎
【安中3丁目】立川美恵子
- **農業委員会委員**
【下磯部】須藤 克美

人事関係以外の議案

- 安中市手数料条例の一部を改正する条例について
- 安中市名誉市民条例の制定について
- 安中市ヤングケアラー支援条例の制定について
- 安中市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市職員の退職手当に関する条例の一

部を改正する条例について

- 安中市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市義務教育施設整備基金条例の一部を改正する条例について
- 安中市立学校設置条例の一部を改正する条例について
- 安中市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 安中市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 安中市介護保険条例の一部を改正する条例について
- 安中市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について
- 安中市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について
- 安中市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例について
- 安中市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例について
- 安中市市営住宅等設置条例の一部を改正する条例について
- 安中市市営自転車等駐輪場条例の一部を改正する条例について
- 安中市水道事業給水条例及び安中市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市訪問看護ステーション条例の一部を改正する条例について
- 安中市ふれあい友好基金条例の廃止について
- 安中市高額療養費貸付基金条例の廃止について
- 群馬州市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議について
- 安中市あんなか第一学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市原市第一学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市原市第二学童クラブ公の施設の指



定管理者の指定について

- 安中市ごうばら学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市磯部学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市障害児者生活サポートセンター公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市在宅重度心身障害者等デイサービスふれあいの家公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市舞茸等生産施設公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市農産物直売所公の施設の指定管理者の指定について
- 碓氷峠の森公園ほか公の施設の指定管理者の指定について
- 碓氷峠鉄道文化むら公の施設の指定管理者の指定について
- 八風平キャンプ場公の施設の指定管理者の指定について
- 松井田庁舎空調設備改修工事請負契約の変更契約締結について
- 第3次安中市総合計画基本構想の策定について
- 第2期安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の廃止について
- 和解について
- 市道路線の廃止について
- 市道路線の認定について
- 令和5年度安中市一般会計補正予算（第9号）
- 令和5年度安中市国民健康保険特別会計補

- 正予算（第2号）
- 令和5年度安中市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 令和5年度安中市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 令和5年度安中市水道事業会計補正予算（第3号）
- 令和5年度安中市下水道事業会計補正予算（第1号）
- 令和5年度安中市病院事業会計補正予算（第3号）
- 令和6年度安中市一般会計予算
- 令和6年度安中市国民健康保険特別会計予算
- 令和6年度安中市後期高齢者医療特別会計予算

- 令和6年度安中市介護保険特別会計予算
- 令和6年度安中市水道事業会計予算
- 令和6年度安中市下水道事業会計予算
- 令和6年度安中市病院事業会計予算
- 令和6年度安中市介護サービス事業会計予算
- 安中市市税条例の一部を改正する条例について
- 安中市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について

第1回定例会議会提出議案

- 安中市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例について

令和6年第1回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。その他の議案は、全員賛成で可決されました。

議案名	議席番号																				結果
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	議員名																				
	原田大	金井久男	宇佐美誠	池島利明	長嶋陽子	武者葉子	金井登美雄	小林克行	巽久男	壘次雄	松本次男	小川剛	櫻井喜久江	小林訂史	佐藤貴雄	今井敏博	吉岡完司	柳沢吉保	柳沢浩之	高橋由信	
議案第10号 安中市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第18号 安中市介護保険条例の一部を改正する条例について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第42号 松井田庁舎空調設備改修工事請負契約の変更契約締結について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第43号 第3次安中市総合計画基本構想の策定について	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第55号 令和6年度安中市一般会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第56号 令和6年度安中市国民健康保険特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第57号 令和6年度安中市後期高齢者医療特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第58号 令和6年度安中市介護保険特別会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	可決

※議長は、採決に加わらないため「-」としています。

【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席 棄：棄権】

議会報告会を開催しました

議会改革推進特別委員会
委員長 今井 敏博

令和6年2月14日、松井田文化会館で松井田地区の議会報告会を開催しました。報告会では、各常任委員会委員長より付託議案審査、行政視察の実施報告を行い、質疑を受けました。議長からは即決議案の説明があり、議会改革推進特別委員会委員長より議会改革の全般的な取り組みを報告しました。取り組み内容として、市議会の役割や内容等をSNSやインターネット、YouTube等で発信。高校生との意見交換会や市民の皆様への定期的な報告会の開催。また、各委員会の行政視察後に視察内容について検証を行い、報告書にまとめ市長並びに関係部署に提出し、情報共有をしていくこと等を説明しました。

公共交通対策特別委員会委員長からは、特別委員会の設置目的について説明があり、信越線市内5駅の現地調査結果、富岡市で運行しているデマンド型乗合タクシー「愛タク」の視察報告を行いました。最後に、市民の皆様との意見交換を行い、議会や委員会活動に対して建設的なご意見や厳しいご指摘を頂きました。今後も開かれた議会を目指して改革を進めていきます。



次の定例会（予定）

次の定例市議会は、6月10日から6月24日までの15日間の会期で開催される予定です。

- ◇10日＝本会議 開会、議案の上程等
- ◇19日＝本会議 一般質問
- ◇20日＝本会議 一般質問
- ◇24日＝本会議 委員長報告、採決等、閉会

議会の映像配信

議会（本会議）の様子をご自宅のパソコンやお手持ちのスマートフォン・タブレット端末からもインターネット中継でご覧いただけます。過去の議会映像もインターネットの録画中継で見ることができます。映像配信は安中市のホームページ、安中市議会の議会中継へアクセスしてください。

このコードからも安中市議会のホームページにアクセスできます。



編集後記

今回の議会だよりから、今までと大きく変わるポイントが2つあります。

1つ目が、予算審査特別委員会での質疑について掲載方法をQ&A方式に変更したことです。これまでは、問いのみを羅列した掲載方法でしたが、執行部の答弁も掲載することになりました。

2つ目が、フルカラーへの変更です。今まで、表紙と裏表紙のみカラーでしたが、全てのページをカラー印刷にしました。

これらの変更は、議会だよりをよりわかりやすく、読みやすくするための工夫です。今後も、この取り組みを進め、より議会を身近に感じていただけるよう努めていきます。（宇佐美）

連絡先

安中市役所 議会事務局宛
☎027-382-1111 内線1349番

編集委員

[委員長] 柳 沢 浩 之
[副委員長] 池 島 利 明
原 田 大 宇佐美 誠
長 嶋 陽 子 金 井 登美雄
松 本 次 男 櫻 井 喜久江